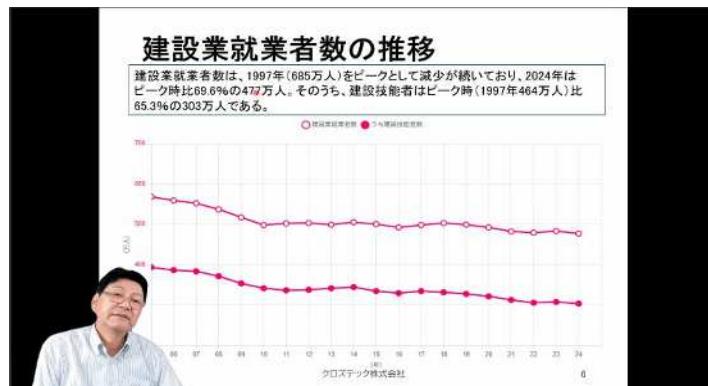


■ 建設工事における品質管理について、実習等を通じて学びました。



建設工事における品質管理についてその重要性や実際の現場での活用方法や、工事成績評定内の品質管理に係る項目について成績を向上させるためのポイントや事例学びました。

1 日時 令和7年8月26日（火）13：30～16：30

2 場所 ライブ配信

3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員
(部長級以下、監理・主任技術者、現場代理人等)

4 参加者 13社 21名

5 内容

時 間	研 修 内 容	講 師
13:00～13:30	(受付) Zoomの設定や操作について説明があります。13時20分までに接続してください。	
13:30～16:30	1. 品質管理で発生した過去の問題 2. 企業、技術者の責任とは 3. 品質管理に求められること 4. 品質管理の目的 5. 品質管理の技術者の役割 6. 現場で行う真の品質管理 7. 施工できる施工計画の重要性 8. 品質管理のデータの回収と書類作り 9. 早い書類作成と早い提出 10. 品質証明の施工管理体制 11. その他	(株)建設経営サービス 提携講師 黒川 茂雄 氏
16:30	閉講	

6 主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)

7 CPDS 3ユニット（認定講習）

8 受講者の感想

- ・動画による撮影で行うことで信憑性を確保する
- ・品質管理で発生した過去の問題
- ・経験を元にした具体例が良かった。

以上